

南高尾・湖の道山行報告

2025. 2. 16 CL 萩原 記

- 1.日程: 2025年2月16日(日)
- 2.場所: 高尾山(599m)
- 3.集合: 2/16(日) 京王線高尾山口駅 改札口前7時00分
- 4.行程: 【コース】高尾山口駅7:10 → 草戸山8:50 → 榎窪山9:25 → 泰光寺山9:45 → 入沢山10:25 → 中沢山11:05 → コンピラ山11:35(ゆっくり昼食) → 大洞山12:10 → 大垂水峠 → 一丁平13:15 (wc) → 高尾山14:00 → 琵琶滝15:35 → 高尾山口駅着16:00
全17.9km 行動時間 約8時間半(休憩込)、累積標高差 約1300m

【行程概要】

高尾山口駅前に7:00集合。事前欠席1名、当日欠席1名の連絡を受け、10名で7:10出発。数日前には雨が心配された天気は穏やかな小春日和に変わった！。

南高尾・湖の道ルートはアップダウンを繰り返して10座、約17キロの道のりを、各ピークには「巻道」が設けられているが、今回はとにかく『巻かない道』で行く。富士山や南アルプス、湖越しの丹沢山系の眺望や倒木の一刀彫りの造形など随所で見どころがあり飽きない。最初に尾根に上がった四辻で、すぐ衣服調整。暫くすると真っ白な富士山の頭、南アルプスも見えた。草が枯れて見通し良く、冬ならではの眺望に、キツイ登りも時折慰めてもらう。徐々に気温が上がってきたので、汗ばむくらいになり、尾根に吹きあがる風が心地よかった。半袖になる元気な方もいた。小休憩で行動食を取り、こまめに水分を取りながら進む。ピッチが気持ち早めであったのはコンピラ山でお昼の大休憩をゆっくり取るため。お昼休憩ではリュックから思い思いのおやつが出てきて振る舞われた。お菓子、お手製のパン、お漬物まで。グループ登山の良いところであり和気藹々だ。これまでのハードだった疲れがやわらぎ、しっかり元気を回復して、後半へ。



草戸山



フクロウのトーテムポール



入沢山



西山の龍(木彫り)

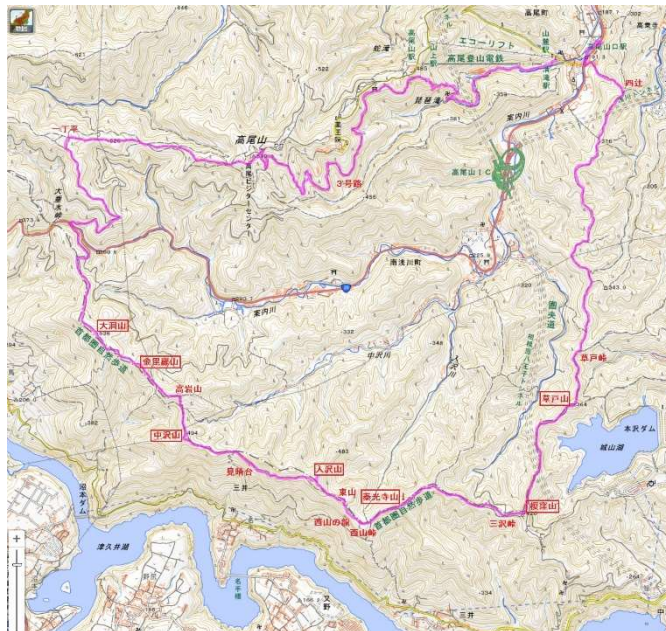


中沢山



大洞山

大垂水峠まではすれ違えない細い下り道。ここから次は一丁平への登りがキツイのだが、多少の泥濘みをゆっくりすすみ、一丁平園地でトイレ休憩。ここまでくれば難所は乗り切れたとホッとする。さすがは高尾山。山頂に近くなると人出が凄い。下山路は3号路～2号路と静かな山道。橋を幾つか渡り、琵琶滝を過ぎて高尾ケーブル駅前にほぼ予定通り 15:50 到着。メンバーから『17 キロ』歩き切ったね！と嬉しい声が上がった。このルートは高尾山口駅からグルッとハート型の軌跡を描いて周回できる。冬のトレーニングにピッタリだね、と好評でした。皆さん夏に向けてやる気満々なのだ。



日曜日の高尾山の雑踏を避けて計画より少し行程が長くなったが、地図に載っていない未踏のピーク高岩山と東山を制覇、普段行かない3号路まで歩けた。8時間半と長い行程だったが全員揃って怪我なく下山でき、本当に良かった。参加の皆さま、ありがとうございました。

《参加者の皆さんのメッセージ》

■アップダウンを繰り返す、タフなロングルートでした。皆さんについて行けるか不安でしたが、リーダー、サブリーダーのお二人が振り返りながらペースを見て、合わせて下さいました。ありがとうございました。巻道を全く使わなかったおかげで（キツかったですが）行ったことのない初めてのピークも踏むことが出来ました。今日はヤマスタのスタンプがたくさん集まりました（笑）。とても楽しい山行でした。【坂倉理恵】

■久しぶりのロングコースでした。普段は使わない高尾山3号路の水平路。しっかりと距離を延ばしていただき疲れしました。萩原さんが見つけてくれた花(カンアオイ：寒葵)は土と同化した色で驚きました。自分にとって南高尾山陵はトレーニングとして使っていますが今回の山行は新たな発見もありこれから南高尾山陵へ行くのが楽しくなりそうです。稲越さん、萩原さん、今回の山行で一緒だった皆さん楽しい山行ありがとうございました。また一緒お願いします。

【土田利恵子】

■高尾山は珍しくないが、「南高尾湖の道」は新鮮な響きのため手を挙げ、山行に参加させていただいた。2月にしては暖かすぎる登山日和のなか、高尾山含め8山の登り下りを約8時間半かけて無事高尾山口に下山した。夏の登山シーズンに向けて、さらに体力・脚力をつけることを実感した。

【松尾 渡】

■初めての南高尾、8時間縦走は心配でしたが歩き切ることができ良かったです。立木にフクロウ、横たわる木に龍の彫り物、薬王院が見える所、入沢山空中レストラン休憩ベンチ。見ごたえのある道中でした。稲越さん、萩原さん、計画ありがとう御座いました。【小島千代美】

■初めて歩くコースでした。単調なコースかと思っていましたが木彫りのフクロウ、長々と横たわる龍や観音菩薩像などが出迎えてくれ、入沢山の絶景スポット等飽きない山行でした。案内文にもあったように冬場のトレーニングには打ってつけだと思います。萩原様、稲越様、参加の皆様ありがとうございました。【田中利昌】

■高尾山の登山ルートの中でも、山道らしかった「稲荷山ルート」が木の階段ルートに変わってしまいました。そこで、爽やかな尾根歩きをタップリ楽しめる南高尾「湖の道」を支部山行に推薦しました。別名「南高尾セブンサミッツ」とも呼ばれ、7つのピークを巡る、眺望やミニ急登もある面白いコースです。登山前は曇りか雨予想だったのですが、当日は季節外れの春を思わせる暖かさとなり、富士山や南アルプスも望めた2月とは思えない楽しめる山行となりました。普通の高尾山に飽きた方にお勧めです。【SL 稲越洋一】

■高尾山といえば、ここは山？とは思えないような賑わいの、人の多い山しか知りませんでした。今回の南高尾は人の少ないアップダウンの連続の縦走路で城山湖や津久井湖、遠くに富士山を見ながら歩けるととても気持ちのいい面白い山でした。至る所にベンチがあって皆さんとワイワイ行動食を食べたりと、とても楽しい山行でした。【平本美恵子】



■南高尾のハートコースは、以前から興味がありとても楽しみにしていました。低山ながら起伏に富み、冬のトレーニングには最高のコースでした。冬の晴れ間に津久井湖の青さと真っ白な富士山を望みながらのハイキングはとても気持ちの良いものでした。久しぶりの山行で少々疲れましたが、今回も楽しい山行でした。【町田美春】

■今年2回目の高尾山でしたが、初めてのコースに期待と少しの不安で山行をスタートしました。稜線に出て南から見る高尾山は新鮮で再発見の連続でした。その後、富士山も見え始め私を含め参加者のテンションも上がり、最高の山行となりました。今後は今回のコースをトレーニングにも組み入れて行きたいと思います。【平本真二郎】



塩見岳山系



農鳥岳山系



丹沢山系